

平成 26 年度 岩手県立産業技術短期大学校

推薦入学試験（第Ⅱ期）問題

デッサン実技

【 注 意 】

- 1 開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 2 この冊子の問題は、1 ページです。
- 3 デッサン用紙は、問題冊子とは別に用意されています。
- 4 問題冊子及びデッサン用紙に不備がある場合は、直ちにその旨を監督員に申し出てください。
- 5 デッサン用紙表面の右上枠内に、受験番号を記入してください。
- 6 デッサンに使用できる用具類は、各自で持参した鉛筆、消しゴム、カッターナイフのみです。それ以外の用具を使用してはいけません。
- 7 デッサンは、指定された場所で、所定の用紙を使用して行ってください。ただし、デッサンの出来具合を確認するために席を離れるのは構いません。
- 8 問題冊子は、持ち帰ってください。

デッサン実技

【問題】

台上のふたつのモチーフと想定したひとつの球体 (直径が約 10 cm の石膏模型) を、以下の条件に従い鉛筆でデッサンしなさい。

参考 台上の直方体石膏模型の高さは、約 20 cm である。

【条件】

- 1 台上のモチーフと想定した球体を、ひとつずつ計 3 つ描くこと。
- 2 台上のモチーフと想定した球体の配置は自由とし、3 つとも同じ台上に置かれた状態を想像して描くこと。
- 3 台上のモチーフと想定した球体は、同じ材質・色とする。
- 4 背景及び台の形状は描かないこと。
- 5 用紙は横位置で使用する事。